

**FBC花壇コンクール
潮見小学校・八百津東部中学校が
入賞しました!**



児童・生徒が先生と一緒に育てた学校花壇を、環境美化や教育に役立てる「フラワーブラボー・コンクール(FBC)」の中央審査が行われました。

潮見小学校が岐阜県知事賞、八百津東部中学校がえびせんべいの里賞をそれぞれ受賞しました。

県内では小・中・特別支援学校の54校が参加し、地方審査で推薦された13校が中央審査に進みました。

花壇にマリーゴールド・サルビア・コリウスなどの花を植え付け、潮見小学校はふるさと潮南にかかった「虹」を、八百津東部中学校は「東部の絆」を表現しました。今年は長雨や日照不足・台風で花の生育が心配されましたが、丁寧な管理で美しい花を咲かせることができ受賞に結びつきました。11月18日(土)に岐阜市OKBふれあい会館で表彰式が行われます。



**みんなで遊ぼう八百津の子!
第34回ちびっこ広場を開催**

10月28日(土)、八百津町ファミリーセンターにて第34回ちびっこ広場が開催されました。会場には大人と子ども合わせて約600人が来場しました。

この行事は、子どもたちがよりよい環境で、健全に育まれるように、親子で学ぶことを目指して行われています。

幼児を対象に行われた集団ゲーム教室では、子どもたちが音楽や合図に合わせて、手をたたいたり、ジャンプしたり、お友だちとハイタッチしたりと、のびのびと体を動かし、集団での行動を体験しました。



大人を対象とした講演会では、スクールカウンセラーの川原聡先生をお招きし、「今どきの子どもとの付き合い方」というテーマで、子育てについての講話を聞きました。

「極端な判断をする『全開型』の子や、人との距離の取り方が分からない子が増えていく。感情と行動は別。嫌なことがあるても正しい行動ができるように、我慢するといふことも大切な経験。親が何でも望みをかなえるのではなく、愛情を持って教えましょう」とお話ししてくださいました。

その後、親子で楽しめる劇「ジャックと豆の木」を鑑賞し、子どもも大人も楽しく学べるよい機会となりました。